

1968  
昭和43年

1971  
昭和46年

昭和30年代後半からの高度経済成長により、純農村地帯だった邑楽村も農業就業者以外の人口が半数以上を占めるようになりました。日本国中がいざなぎ景気にわき、明治百年という記念すべき昭和43年、「邑楽村」は「邑楽町」へと生まれ変わったのです。

邑楽町が産声を上げたその日は、快晴の空の下、自衛隊音楽隊の吹奏パレードや各区代表の、のど自慢大会などのアトラクションがにぎやかに催され、町を挙げて祝賀ムード一色に。さらに10月には、郷土のホープ上武選手が2大会連続のオリンピック金メダルに輝き、二重の喜びに包まれた年となりました。

町となつての10年間は、小中学校の校舎やプール、屋内運動場など、特に教育施設の整備に力が注がれた年代でした。

また、保育園や社会福祉センターなどの福祉施設の整備、中野住宅団地の造成や埴塚住宅団地の整備、ごみ収集の開始、浄水場の拡張、消防邑楽分署開設など、町民生活に直結するさまざまな整備が積極的に進められ、住みよさから転入者が年々増加していきました。

新しい町民が増える中、47年には町紋章、50年には町歌や邑楽町音頭がつくられるなど、町民アイデンティティーの確立を図ることも力が注がれました。



1 町制施行祝賀会 [昭和43年4月]  
中野小学校屋内運動場を会場に、県知事代行、県出国議員、県議員、隣接市町村長など多数の来賓出席のもと、盛大に祝賀式が挙行されました。



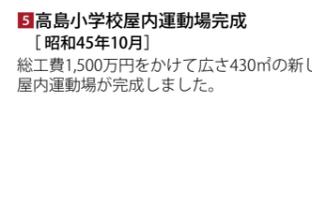
2 オープンカーでパレードする上武選手 [昭和43年10月]  
レスリングフリースタイル・バンタム級で東京五輪に次いでメキシコ五輪でも金メダルを獲得した上武洋次郎選手。郷土の英雄として町民の祝福を受けました。



3 完成間近の邑楽中学校 [昭和44年2月]  
統合「邑楽中学校」の発足（昭和44年4月1日）に向けて、42年から校舎の建設工事が進められていました。



4 中野小学校プール完成 [昭和44年7月]  
長柄小・中野小・高島小の3小学校のプールが同時に建設されました。25m 5コースの立派なプールが完成しました。



5 高島小学校屋内運動場完成 [昭和45年10月]  
総工費1,500万円をかけて広さ430㎡の新しい屋内運動場が完成しました。



6 長柄小学校屋内運動場完成 [昭和45年11月]  
高島小学校と同時に長柄小学校の屋内運動場も、広さ504㎡、総工費1,620万円で建設されました。



7 館林地区消防組合邑楽分署庁舎完成 [昭和46年2月]

1968  
昭和43年

- 4月 町制施行により邑楽町となる 1
- 9月 農集電話開通（2,311台の加入）普及率74%となる
- 10月 上武（現・小幡）洋次郎選手メキシコオリンピック、レスリングフリースタイルバンタム級で金メダル獲得（東京オリンピックに次いで2回目） 2

社会の主なできごと  
6月 小笠原諸島23年ぶりに日本へ復帰  
7月 郵便番号制実施

1969  
昭和44年

- 1月 交通指導員制度発足（指導員12名）
- 2月 邑楽中学校校舎完成 3
- 3月 長藤堀土地改良完成
- 4月 館林邑楽交通災害共済組合（1市3町2村）発足
- 7月 中野・高島・長柄3小学校にプール完成 4

社会の主なできごと  
5月 東名高速道路全線開通  
7月 アメリカのアポロ11号が月面に着陸、人類の第一歩をしるす

1970  
昭和45年

- 2月 邑楽中学校屋内運動場完成
- 4月 館林地区消防組合（1市2町2村）発足
- 5月 首都圏都市開発区域指定
- 7月 東毛広域市町村圏振興整備組合（2市5町2村）発足
- 7月 邑楽中学校プール完成
- 8月 ごみ収集車購入、ごみ収集（可燃・不燃物）開始
- 10月 国勢調査人口15,030人、世帯数3,232世帯
- 10月 高島小学校屋内運動場完成 5
- 11月 長柄小学校屋内運動場完成 6
- 12月 都市計画区域指定

社会の主なできごと  
3月 大阪で万国博覧会開催  
10月 国勢調査で日本の総人口1億人を突破

1971  
昭和46年

- 1月 中央保育園完成
- 2月 館林地区消防組合邑楽分署庁舎完成 7
- 10月 有線放送町移管となる
- 11月 邑楽町総合計画策定

社会の主なできごと  
4月 群馬テレビが本放送開始  
6月 沖縄返還協定調定式

# 系 已

## 『邑楽町』誕生。

この時代は…1968年～1977年  
●日本の経済成長率は年10%以上という右肩上がりの時期。  
●昭和43年のカラーテレビ普及率はわずか5.4%だったが、10年後の52年には94.5%に。  
●高度経済成長のひずみから公害が社会問題化。  
●昭和47年に田中内閣が「日本列島改造論」を発表、土地投機ブームとなりインフレ加速。

1972  
昭和47年

1977  
昭和52年

9 中野住宅団地造成工事完成  
〔昭和48年3月〕  
県企業局が昭和46年4月から約2年間をかけて造成した中野住宅団地が完成し、分譲を始めた。



8 火の見やぐらに設置された屋外有線放送のスピーカー  
〔昭和47年3月〕  
町内16か所の火の見やぐらと邑楽中学校に取り付けられたスピーカーで、午前7時と午後6時の定時放送と、非常時などの緊急放送を始めた。



10 邑楽町公民館社会福祉センター完成〔昭和48年3月〕



11 第三浄水場完成〔昭和49年9月〕



13 長柄小学校中央・東校舎全焼  
〔昭和50年8月〕



14 長柄小学校新築校舎完成  
〔昭和51年3月〕



12 町立集会所完成〔昭和50年3月〕  
新中野住宅団地に、大会議室、レクリエーション室、談話室などを備えた2階建ての集会所ができました。



15 高島小学校増改築工事完成  
〔昭和51年12月〕



16 集中豪雨による水害〔昭和52年7月〕  
7月16日夜、雨量100ミリを越す集中豪雨に襲われ、水田の冠水296.5ha、床下浸水25戸の被害となりました。

1972  
昭和47年

1973  
昭和48年

1974  
昭和49年

1975  
昭和50年

1976  
昭和51年

1977  
昭和52年

- 1月 邑楽町紋章制定（秋妻、高田明氏創案）
- 3月 屋外有線放送開始（町内17か所）<sup>8</sup>
- 3月 大黒土地改良（水田転換）完成
- 6月 青少年広場完成
- 6月 第22回関東高校女子ソフトボール選手権大会開催（6月2・3・4日）
- 10月 邑楽工業団地造成工事完成

- 3月 都市計画区域告示
- 3月 中野住宅団地造成工事完成（6月一般分譲）<sup>9</sup>
- 3月 南保育園完成
- 3月 邑楽町公民館社会福祉センター完成<sup>10</sup>
- 4月 農業共済事業 町に移管
- 8月 邑楽局完成、電話自動化される
- 10月 衛生委員制度発足

- 8月 町誌編さん開始
- 9月 第三浄水場完成（第4次拡張工事）<sup>11</sup>
- 11月 中野小学校増築工事完成

- 2月 北保育園完成
- 3月 町立集会所（新中野）完成<sup>12</sup>
- 5月 邑楽町町歌・邑楽町音頭発表（作詞：酒井良之助 作曲：美山幸成）
- 8月 長柄小学校（中央校舎・東校舎）全焼<sup>13</sup>
- 10月 国勢調査人口17,793人、世帯数4,233世帯、人口増加率18.4%は県下第4位

- 3月 長柄小学校新築校舎完成<sup>14</sup>
- 3月 町立東原集会所完成
- 4月 大泉町外二カ町村環境衛生施設組合（2町1村）発足
- 4月 冠婚葬祭簡素化運動開始
- 10月 社会福祉協議会法人化
- 12月 高島小学校増改築工事完成<sup>15</sup>
- 12月 合併20周年記念式典・中小企業物産展開催
- 12月 町営埴塚住宅団地10戸完成

- 1月 石打児童公園完成
- 7月 集中豪雨により床下浸水家屋25戸、水田296.5ヘクタールの冠水<sup>16</sup>
- 8月 都市計画区域線引き決定
- 10月 知事と話し合うつどい開催
- 11月 文化協会設立

社会の主なできごと

- 1月 元日本兵横井庄一さんグアム島で発見
- 2月 冬季オリンピック札幌大会開催
- 5月 沖縄県が誕生

社会の主なできごと

- 10月 石油危機でパニック
- 12月 江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞を受賞

社会の主なできごと

- 5月 日本女性隊マナスル登山に成功
- 10月 群馬県立近代美術館が完成
- 10月 佐藤栄作元首相、ノーベル平和賞受賞

社会の主なできごと

- 3月 山陽新幹線岡山・博多間開通
- 4月 ベトナム戦争終戦
- 7月 沖縄海洋博覧会開催

社会の主なできごと

- 1月 鹿児島でわが国初の5つ子誕生
- 12月 福田内閣発足

社会の主なできごと

- 7月 200カイリ漁業水域法が成立
- 9月 読売巨人軍王貞治選手756号のホームラン世界記録樹立

1978  
昭和53年

1981  
昭和56年

昭和50年代後半になると、日本経済は安定成長の時代に入り、人々の生活にもゆとりが生まれてきました。そのような中、邑楽町では、町民生活の安定と自然環境の保全を基調とした新総合計画を策定しました。

町制施行以来、首都圏都市開発区域の指定を受け、開発が進められてきた本町ですが、急激な人口の増加、工業団地の造成や企業の立地などによって総合計画の見直しが必要となり、昭和53年3月、「緑と水の活力にみちた農工調和の町」を目指した新総合計画が策定されました。

町制施行10周年を記念して町民憲章や町のシンボルである町の木・町の花が制定されたり、58年には町の自然や歴史をまとめた町誌が発刊されるなど、町民の心を一つにつないで、新しいまちづくりが着々と進められた年代です。

ゆとりと潤いのある暮らしのために、スポーツ活動の拠点として町民体育館や武道館、憩いの場として多々良沼公園や老人福祉センターなどが造られました。

昭和61年には、FC邑楽が全日本少年サッカー大会で優勝という快挙を成し遂げ、「サッカーの町」として全国にその名をとどろかせたのもこの年代でした。



2 町制施行10周年記念式典で発表された町民憲章 [昭和53年6月]  
町内在住、在勤の学識者17名からなる起草委員会で起草・検討されてつくられました。



4 造成工事完了の鞍掛工業団地 [昭和54年9月]



6 開園した中野幼稚園 [昭和55年3月]



5 神光寺の大カヤが県の天然記念物に指定 [昭和54年10月]



7 武道館完成 [昭和55年3月]



8 多々良沼公園浮島橋渡り初め [昭和55年5月]

自然保護と住民の憩いの場として整備が進められていた多々良沼公園の、鶉小城から弁天様の間に浮島橋が完成し、渡り初めが行われました。



9 老人福祉センター完成 [昭和56年3月]



1 町民体育館完成 [昭和53年2月]



3 完成した学校給食センター [昭和54年3月]

この時代は…1978年～1987年  
安定成長の時代になり、余暇を楽しむ余裕が生まれた。  
●モノからサービスへ「重厚長大から軽薄短小」と価値観が変化。  
●東北・上越新幹線の開通により地方が身近な存在になる。  
●N・T・J・Rなど次々に民営化がスタート。

1978  
昭和53年

- 1月 ● 町営埴堀住宅団地20戸完成
- 2月 ● 町民体育館完成 1
- 2月 ● 高島幼稚園完成
- 3月 ● 邑楽町新総合計画策定
- 3月 ● 人口2万人を突破
- 4月 ● 納税の口座振替実施
- 6月 ● 町制施行10周年記念式典開催 2
- 7月 ● 町民憲章、町の木（アカマツ）  
町の花（ヤマツツジ）制定

社会の主なできごと  
5月 ● 成田空港が開港

1979  
昭和54年

- 2月 ● 長柄幼稚園完成
- 3月 ● 邑楽中学校屋内運動場全焼
- 3月 ● 青少年広場夜間照明施設完成
- 3月 ● 学校給食センター完成 3
- 4月 ● 風の子保育園開園
- 8月 ● 緑ヶ岡公園夜間照明施設完成
- 9月 ● 鞍掛第1・2工業団地完成 4
- 10月 ● 神光寺の大カヤ、  
県の天然記念物に指定 5
- 12月 ● 邑楽中学校屋内運動場完成
- 12月 ● 邑楽中学校増築工事完成

社会の主なできごと  
1月 ● 国立大学初の共通一次試験実施  
6月 ● 木曾御岳山が有史以来の噴火

1980  
昭和55年

- 3月 ● 中野幼稚園完成 6
- 3月 ● 武道館完成 7
- 3月 ● 第三児童館完成
- 5月 ● 多々良沼公園浮島橋完成渡り初め 8
- 10月 ● 国勢調査人口21,869人、  
世帯数5,491世帯、  
人口増加率22.9%は県下第2位
- 10月 ● 第1回行政区対抗  
無事故無違反コンクール実施

社会の主なできごと  
4月 ● 県立女子大が開学  
7月 ● オリンピックモスクワ大会に日本不参加

1981  
昭和56年

- 3月 ● 農村広場完成
- 3月 ● 老人福祉センター完成 9
- 4月 ● 社会福祉法人館邑会陽光園開所

社会の主なできごと  
4月 ● アメリカスペースシャトル発射  
10月 ● 福井謙一京大教授ノーベル化学賞受賞

# 緑

## 農工調和の町へ。

1982  
昭和57年

1987  
昭和62年



10 台風18号による被害  
[昭和57年9月]



11 水稲被害状況視察のため県知事来町  
[昭和57年10月]  
台風18号により農作物の被害額は1億7,000万円を超え、知事が状況視察に訪れました。



12 邑楽町誌の発刊 [昭和58年2月]



13 長柄小学校増改築校舎完成  
[昭和58年3月]



14 中野浄水場完成 [昭和59年3月]



15 邑楽南中学校完成 [昭和60年3月]



17 共同福祉施設完成 [昭和60年3月]



14 あかぎ国体炬火リレー [昭和58年9月]  
岩宿遺跡で採火された「岩宿の火」が桐生の炬火リレー隊から引き継がれ、町内5か所の引き継ぎ所を経て館林の炬火リレー隊に渡されました。



20 FC邑楽全国制覇 [昭和61年8月]  
第10回全日本少年サッカー大会に、県代表として出場したFC邑楽が初優勝の栄冠を勝ち取りました。



18 産業研修会館完成 [昭和60年10月]



19 南中学校屋内運動場完成  
[昭和61年2月]



21 完成した明野団地 [昭和62年8月]  
中野第二住宅団地の大字が新しく「明野」となりました。

1982  
昭和57年

1983  
昭和58年

1984  
昭和59年

1985  
昭和60年

1986  
昭和61年

1987  
昭和62年

- 4月 ● 農地銀行開設
- 4月 ● 第1回公民館まつり開催
- 9月 ● 台風18号により床上・床下浸水家屋70戸の被害 10
- 10月 ● 水稲被害状況視察のため、県知事来町 11

- 2月 ● 邑楽町誌発刊 12
- 3月 ● 長柄小学校増改築校舎完成 13
- 4月 ● 生活圏道路(1・2級町道)舗装率72%に
- 6月 ● 県立緑化センター開所
- 8月 ● 都市計画道路南部幹線(篠塚一部を除く)決定

- 3月 ● 高島小学校増改築校舎完成
- 3月 ● 中野浄水場(第5次水道事業拡張工事)完成 14
- 4月 ● 生活圏道路(1・2級町道)の舗装率78%に

- 3月 ● 邑楽南中学校新築校舎完成 16
- 3月 ● 共同福祉施設完成 17
- 7月 ● 邑楽南中学校プール完成
- 10月 ● 産業研修会館完成 18
- 10月 ● 国勢調査人口24,217人、世帯数6,319世帯、人口増加率10.7%は県下第5位
- 11月 ● 水道災害相互応援協定締結(1市5町)

- 2月 ● 邑楽南中学校屋内運動場完成 19
- 3月 ● 中野沼農地開発事業が完成
- 3月 ● 新農業構造改善事業ミニ・ライスセンター(十三軒・本郷江原地区)完成
- 6月 ● 老人福祉センター利用者30万人を突破
- 8月 ● 第10回全日本少年サッカー大会でFC邑楽優勝 20
- 8月 ● 台風10号により床上浸水34戸、水田149ヘクタールが冠水
- 9月 ● 都市計画道路南部幹線未決定部分と篠塚常光寺線が計画決定
- 12月 ● 邑楽町第三次総合計画策定

- 4月 ● 館林邑楽農業共済事務組合(1市4町1村が発足)
- 8月 ● 中野第二住宅団地完成(9月分譲開始) 21
- 10月 ● 中野第二住宅団地を「明野」と命名

社会の主なできごと

- 4月 ● 500円硬貨を発行
- 11月 ● 上越新幹線が開業
- 11月 ● 中曽根内閣発足

社会の主なできごと

- 5月 ● 日本海中部地震で死者、行方不明者102人
- 9月 ● あかぎ国体開催 14
- 9月 ● 大韓航空機が撃墜され、269人死亡
- 10月 ● 三宅島雄山が噴火

社会の主なできごと

- 7月 ● オリンピックロサンゼルス大会開催
- 11月 ● 1万・5千・千円札が文化人トリオに

社会の主なできごと

- 3月 ● つくば科学万博開催
- 8月 ● 日航機上野村に墜落、死者520人、4人が奇跡の生還

社会の主なできごと

- 4月 ● 400ml成分献血制度スタート
- 4月 ● ソ連チェルノブイリ原発事故
- 11月 ● 伊豆大島三原山が噴火

社会の主なできごと

- 4月 ● 国鉄の分割・民営化に伴いJR新会社がスタート
- 6月 ● 鉄人衣笠2,131試合連続出場世界記録を樹立
- 10月 ● 利根川進・米マサチューセッツ工科大学教授にノーベル医学生理学賞

# 織

# 明るく住み良い町へ。

1988  
昭和63年

1991  
平成3年

バブル景気から平成不況へと、社会情勢が目まぐるしく変化した年代。邑楽町では、ふるさと創生事業としてシンボルタワーが建設されました。また、緑豊かな公園の中に公共施設を整備する事業もスタートしました。

昭和から平成へと変わったこの年代、目前に迫った21世紀へと夢をつなぐ事業が次々とスタートしました。

平成元年、各層から選ばれた町民からなる「21世紀夢倶楽部」が設置され、ふるさと創生事業としてシンボルタワー「未来MiRAi」の建設が決定。平成5年に完成したタワーは、町のランドマークとなり、未来に羽ばたく邑楽町の姿を象徴するものとなりました。

町の中心部の豊かな自然の中に、シンボルタワーを中央として、平成7年には町立図書館、8年にはあいあいセンターと、次々に邑楽町の新しい顔が整備されていきました。

また、この事業の一環として、長い間氾濫を繰り返していた孫兵衛川を、人に親しまれる自然豊かな川として改修。国にも高く評価され、孫兵衛川はふるさとの川モデル河川に指定されました。

夏の一大イベント「おうら祭り」が始まったのもこの年代です。

この時代は…1988年～1997年

●波乱に満ちた昭和が終わり、平成の時代に。前半はバブル景気に乗り各地で地域おこしが盛ん。後半は一気に景気が後退。東西ドイツの統一、湾岸戦争勃発、ソ連消滅など、世界情勢が大きく変化。

●阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件など、日本中を震撼させた大きな災害や事件が発生。

1988  
昭和63年

- 1月 渡部美咲さん（新中野）第16回ローザンヌ国際パレエコンクールでエスポワール賞（新人賞）を受賞
- 2月 高齢者作品販売センター 邑楽めぐもりの里開所 **1**
- 3月 中野東小学校校舎・屋内運動場完成 **2**
- 4月 町制施行20周年記念式典開催 **3**
- 8月 役場窓口業務オンラインシステム稼働
- 9月 行政区に「明野」が加わり、34行政区となる
- 11月 全日本ジュニアバドミントン選手権大会開催 **4**

- 社会の主なできごと
- 3月 北海道と青森県を結ぶ青函トンネル開通
  - 3月 全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」落成
  - 4月 瀬戸大橋が開通、本州と四国が陸続きに
  - 9月 ソウルオリンピック開幕

1989  
平成元年

- 3月 町民テニスコート完成（全天候3面、グリーンコート3面、壁打ち1面）
- 5月 浮島弁財天、60年に一度の大開扉祭典 **5**
- 8月 邑楽中学校サッカー部、全国中学校サッカー大会で3位入賞 **6**

- 社会の主なできごと
- 1月 昭和天皇崩御、元号が「昭和」から「平成」へ
  - 4月 消費税が導入される
  - 6月 歌手の美空ひばりさん死去、国民栄誉賞贈られる
  - 11月 ドイツを東西に分けるベルリンの壁崩壊

1990  
平成2年

- 2月 デイ・サービスセンター完成 **7**
- 3月 勤労青少年ホーム（おうらヤングプラザ）完成 **8**
- 3月 商工会館完成 **9**
- 3月 高島小学校屋内運動場とプール完成 **10**
- 8月 JAライスセンター完成 **11**

- 社会の主なできごと
- 10月 東西ドイツ統一、「ドイツ連邦共和国」発足
  - 12月 秋山豊寛さん、日本人初の宇宙飛行士としてソ連の宇宙ステーション「ミール」に乗り込み、地球を144周、9日間の飛行

1991  
平成3年

- 7月 孫兵衛川「ふるさとの川モデル河川」に指定 **12**
- 7月 中野東小学校で「第1回おうら祭り」開催 **13**
- 7月 JAカントリーエレベーター完成
- 8月 広域幹線道路一部開通

- 社会の主なできごと
- 1月 多国籍軍がクウェートで作戦を展開し、湾岸戦争勃発
  - 6月 雲仙・普賢岳のふもと島原市で火砕流による被害、死者37名、行方不明4名



**1**めぐもりの里開所【昭和63年2月】



**2**中野東小学校完成【昭和63年3月】



**3**町制施行20周年記念式典【昭和63年4月】  
町民体育館を会場に、まちづくりに貢献した人の表彰などが行われました。



**6**邑楽中学校サッカー部全国大会3位入賞祝賀会【平成元年8月】



**4**全日本ジュニアバドミントン選手権大会【昭和63年11月】



**5**浮島弁財天の大開扉祭典【平成元年5月】



**13**シンボルタワー「未来MiRAi」オープン【平成5年5月】  
ふるさと創生事業としてつくられた高さ56.5mのシンボルタワー。「町に誇れるものを」という町民の願いが形になりました。



**7**デイ・サービスセンター完成【平成2年2月】



**8**勤労青少年ホーム完成【平成2年3月】



**9**商工会館完成【平成2年3月】



**10**高島小学校屋内運動場とプール完成【平成2年3月】



**11**JAライスセンター完成【平成2年8月】



**12**孫兵衛川が「ふるさとの川モデル河川」に【平成3年7月】



**13**第1回おうら祭り【平成3年7月】  
おみこしやマーチングバンドの登場する町民パレードや、八木節などで盛り上がった納涼祭など、様々な催し物が行われました。

1992  
平成4年

1997  
平成9年



19 福祉作業所完成  
【平成7年3月】



20 あいあいセンター完成  
【平成8年3月】



14 勤労者体育センター完成  
【平成4年3月】



22 一般廃棄物最終処分場完成  
【平成9年5月】



17 町立図書館オープン  
【平成7年1月】



26 上水道の県水受水開始  
【平成9年11月】



15 完成したシンボルタワー  
「未来MiRAi」【平成5年5月】



21 元日本代表・木村和司さんを招いてサッカー教室開催  
【平成8年3月】



23 FC 邑楽、第21回全日本少年サッカー大会で準優勝  
【平成9年8月】

決勝まで安定した戦いで勝ち進んだFC 邑楽は、優勝は逃したものの、フェアプレー賞を獲得する活躍でした。



16 シンボルタワーマラソン大会  
【平成6年12月】

町民健康マラソンを発展させ、距離や年齢などでのクラス分けを増やした大会。第1回大会には764人もの人が参加しました。



18 高島小学校のトウグミが県の天然記念物に指定  
【平成7年3月】



24 老人福祉センター利用者100万人突破  
【平成9年8月】



27 長柄小学校屋内運動場完成  
【平成9年12月】

1992  
平成4年

- 3月 ● 勤労者体育センター完成 14
- 3月 ● スポーツレクリエーション広場完成

1993  
平成5年

- 5月 ● シンボルタワー「未来MiRAi」オープン【11P 15】
- 6月 ● 鞍掛第三工業団地を市街化区域に編入

1994  
平成6年

- 8月 ● 老人福祉センター利用者80万人突破
- 12月 ● 第1回シンボルタワーマラソン大会開催 16

1995  
平成7年

- 1月 ● 町立図書館オープン 17
- 2月 ● シンボルタワー入場者5万人突破
- 3月 ● 高島小学校のトウグミ、県の天然記念物に指定 18
- 3月 ● 福祉作業所完成 19
- 10月 ● 国勢調査人口27,421人、世帯数は7,960世帯
- 11月 ● 鞍掛第三工業団地、造成工事開始

1996  
平成8年

- 3月 ● あいあいセンター完成 20
- 3月 ● 鞍掛第三工業団地、2期工事開始
- 3月 ● 元日本代表・木村和司さんを招いてサッカー教室開催 21
- 5月 ● 邑楽町第四次総合計画策定
- 5月 ● 邑楽町ホームページ開設
- 8月 ● 中学生国際交流事業開始、15人の中学生がオーストラリアのシドニーでホームステイを体験
- 10月 ● 昭和12年から始まった東武鉄道小泉線の貨物輸送廃止

1997  
平成9年

- 5月 ● 大泉町外二町環境衛生施設組合の一般廃棄物最終処分場が狸塚に完成 22
- 8月 ● FC 邑楽が第21回全日本少年サッカー大会で準優勝 23
- 8月 ● 老人福祉センター利用者100万人突破 24
- 10月 ● シンボルタワー入場者10万人達成 25
- 11月 ● 上水道の県水受水開始 26
- 12月 ● 長柄小学校屋内運動場完成 27

社会の主なできごと

- 4月 ● 「ぐんまフラワーパーク」開園
- 9月 ● 学校週5日制スタート
- 9月 ● 日本人宇宙飛行士毛利衛さん、スペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ

社会の主なできごと

- 5月 ● 日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）がスタート
- 7月 ● 北海道南西沖地震発生、津波などにより、死者181人、行方不明64人
- 10月 ● 冷夏の影響で米が大凶作、各地で米不足となり、外国からの輸入を決定
- 10月 ● 群馬県人口200万人突破

社会の主なできごと

- 5月 ● F1レーサー、ブラジルのアイルトン・セナ、イタリアのサンマリノGPでレース中に事故死
- 7月 ● 日本人初の女性宇宙飛行士、館林市出身の向井千秋さんがスペースシャトル「コロンビア」で宇宙へ
- 8月 ● 記録的な猛暑により全国的に水不足
- 9月 ● 世界初の海上空港「関西空港」が開港

社会の主なできごと

- 1月 ● 阪神淡路大震災発生、死者6,055人
- 3月 ● 地下鉄の電車や駅構内に猛毒の「サリン」が散布され、7人が死亡、5,500人が重軽傷
- 10月 ● 群馬県人口200万人記念映画「眠る男」完成、12月から県内全市町村で上映

社会の主なできごと

- 7月 ● 病原性大腸菌O-157による食中毒が全国で発生
- 8月 ● 俳優の渥美清さん死去、国民栄誉賞贈られる
- 12月 ● ベルギーで日本大使館が過激派グループ「トゥバク・アマール」に占拠される

社会の主なできごと

- 1月 ● ロシア船籍タンカー「ナホトカ号」が島根県沖で沈没、大量の重油が流出し、日本海沿岸に大きな被害を与える
- 7月 ● 香港がイギリスの植民地支配を終え、中国に返還される
- 8月 ● イギリスの元皇太子妃ダイアナさんがパリで交通事故死

1998  
平成10年

2002  
平成14年

21世紀が始まり、少子高齢化や高度情報化が急速に進展。一方で、温暖化など環境問題も深刻化してきました。邑楽町でも、福祉施策の充実や豊かな自然と調和した整備を進め、次の時代へと手渡す準備を整えました。

官から民へと国の方針が移行してきた21世紀は、地方のまちづくりも住民主体で行われるようになりました。

邑楽町では、保育園や児童館の整備充実、子育て支援センター事業などの少子化対策や、保健センターの建設、障害者福祉計画の策定など、保健・福祉事業に力が注がれました。

環境対策としては、ごみの分別収集や、ポイ捨て・犬のふん害防止条例の施行などがスタート。環境にやさしい乗り物として公共路線バスの運行も始まりました。

平成15年、ふれあいとやすらぎの水辺空間を目指して、平成10年から整備が進められていた「おうら中央公園」が完成。町民ボランティアの皆さんが協力して管理していく公園は21世紀のまちづくりにふさわしい形となりました。

平成20年には、役場新庁舎が完成。町の将来像の実現に向けた大きな一歩です。



1 町制施行30周年記念式典 [平成10年4月]  
4月29日の記念式典は、出席者約1,000人。121人の皆さんが自治功労表彰を受けました。



2 中央保育園完成 [平成10年4月]  
老朽化した中央保育園が新築・移転。敷地は以前の4倍になり、園庭には様々な遊具が用意されました。



3 おうら創造の森オープン [平成10年5月]  
平たん地のモデル林として造られました。車いすなどにも対応したバリアフリーが特徴です。



4 第16回国民文化祭「食の文化祭」開催 [平成13年11月]  
「粉食の文化」というテーマで開催され、伝統的な食事メニューの再現や試食、調理体験などが行われました。



5 広域公共路線バス「館林・邑楽・千代田線」の運行開始 [平成14年10月]  
館林駅前と千代田町役場前を結ぶ路線バス。通勤・通学、レジャーなどに活用されています。

# 系統

1998  
平成10年

1999  
平成11年

2000  
平成12年

2001  
平成13年

2002  
平成14年

- 4月 ● 町制施行30周年記念式典 1
- 4月 ● 中央保育園完成 2
- 4月 ● 子育て支援センター事業スタート (中央保育園、H16年度から風の子もスタート)
- 4月 ● おうら中央公園完成
- 5月 ● 県立森林公園「おうら創造の森」がオープン 3
- 6月 ● 女子バレーボール招待試合
- 8月 ● NHK ラジオ体操
- 10月 ● 分別収集スタート
- 11月 ● 邑の字3町TVサミット

- 社会の主なできごと
- 2月 ● 冬季五輪長野大会開催
  - 3月 ● 前橋地方法務局大泉出張所(登記所)廃止
  - 6月 ● サッカーワールドカップ・フランス大会開催
  - 7月 ● 和歌山カレー毒物混入事件発生
  - 12月 ● イラク空爆

- 7月 ● 町立図書館の貸し出し点数が100万点を超える
- 7月 ● 中野沼と水生動植物群が町指定の文化財に

- 社会の主なできごと
- 2月 ● 日本初の脳死心臓移植
  - 9月 ● 東海村のJCOで臨界事故発生
  - 10月 ● 自公連立

- 4月 ● 東児童館新築事業完成
- 4月 ● 水道課事務所移転
- 7月 ● 邑楽町公共下水道供用開始
- 9月 ● 高島小学校東校舎耐震補強・大規模改造工事
- 12月 ● 大泉町との連絡管供用開始

- 社会の主なできごと
- 3月 ● 有珠山噴火
  - 9月 ● 三宅島噴火 全島避難
  - 9月 ● シドニー五輪開催 高橋尚子選手が金メダル
  - 10月 ● 長野県知事に田中康夫氏就任

- 11月 ● シンボルタワー入場者が15万人を達成
- 11月 ● 第16回国民文化祭「食の文化祭」開催 4
- 11月 ● 鶉区画整理事業開始

- 社会の主なできごと
- 1月 ● 米ブッシュ政権発足
  - 4月 ● 小泉内閣誕生
  - 9月 ● 米同時多発テロ発生
  - 12月 ● 敬宮愛子さま誕生

- 2月 ● 中野小学校屋内運動場改築工事
- 4月 ● 一時保育事業スタート (中央保育園、H16年度から風の子、H17年度から南保育園)
- 7月 ● 中野、第三浄水場連絡管工事完了
- 8月 ● 町立図書館の貸し出し点数が200万点を超える
- 10月 ● 広域公共路線バス「館林・邑楽・千代田線」の運行開始 5

- 社会の主なできごと
- 1月 ● 雪印、偽装工作が表面化
  - 2月 ● ソルトレーク冬季五輪開催
  - 5月 ● 日韓共催サッカーワールドカップ開催
  - 8月 ● ノーベル賞小柴昌俊氏・田中耕一氏 日本初のダブル受賞
  - 9月 ● 日朝首脳会談、拉致被害者5人帰国(10.15)

この時代は…1998年ー2007年  
●平成不況から徐々に抜け出し、日本経済は回復傾向に。  
●インターネットの普及、地上デジタル放送開始など高度情報化社会が到来。  
●男女共同参画社会がキーワードに。  
●地球温暖化防止のためのクールビズ・ウォームビズが推奨される。

魅力ある町へ。

2003  
平成15年

2007  
平成19年

**6** おうら中央公園完成 [平成15年3月]  
園内にはこども広場や噴水広場などがあります。池や橋の名前は、町民からの公募で決定しました。



**7** 公共バス「邑楽～太田線」  
運行開始 [平成17年2月]  
町内の東武小泉線本中野駅、福祉センター、県緑化センターなどを經由して太田駅南口や太田ショッピングセンターを結びます。



**11** 第60回群馬県植樹祭  
[平成18年5月]  
邑楽町と館林市にまたがる多々良沼公園で行われたイベント。クスギやコナラ、ヤマツツジなどの苗木を植樹しました。



**8** 町立図書館の貸し出し点数が300万点を超える  
[平成17年2月]  
300万冊目の利用者となった横山さんには花束が贈られました。



**10** 第1回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会  
[平成17年11月]



**9** シンボルタワー入場者が20万人を達成  
[平成17年5月]  
20万人目は、佐藤さん一家。「初めて登りました。景色がよく見えていいですね」と感激のようでした。

**13** 邑楽町役場新庁舎完成 [平成20年3月]  
平成18年11月に建設が始まった新庁舎が完成しました。



2003  
平成15年

2004  
平成16年

2005  
平成17年

2006  
平成18年

2007  
平成19年

- 2月 ● 館林市との災害時水道連絡管供用開始
- 3月 ● おうら中央公園完成 **6**
- 3月 ● 西邑楽三町任意合併協議会設立
- 8月 ● 住民基本台帳ネットワークシステム稼働
- 9月 ● 邑楽中学校北校舎（東棟）耐震補強・大規模改造工事完成
- 10月 ● ごみのポイ捨て・犬のふん害防止条例施行

- 1月 ● 篠塚長柄神社の里神楽が町の重要無形民俗文化財に指定される
- 3月 ● 次世代育成支援対策推進事業（邑楽町次世代育成支援行動計画を策定）
- 7月 ● 西邑楽三町（大泉町・千代田町・邑楽町）合併協議会（法定）設置
- 10月 ● 邑楽中学校北校舎（西棟）耐震補強・大規模改造工事完成
- 12月 ● 西邑楽三町合併協議会休止

- 1月 ● 新年賀詞交歓会スタート
- 2月 ● 公共バス「邑楽～太田線」運行開始 **7**
- 2月 ● 町制施行以来最多人数となる2万7,983人（住基人口）を記録。世帯数は8,820世帯
- 2月 ● 町のオリジナル写真付き切手の製作・販売
- 2月 ● 南極昭和基地とのテレビ会議
- 2月 ● 町立図書館の貸し出し点数が300万点を超える **8**
- 3月 ● 中野沼公園完成
- 3月 ● 邑楽町都市計画マスタープランを策定
- 3月 ● 戸籍電算化システム稼働
- 4月 ● 町内の小・中学生が南極観測砕氷船「しらせ」体験航海
- 5月 ● 南保育園完成
- 5月 ● シンボルタワー入場者が20万人達成 **9**
- 6月 ● 千代田町との災害時水道連絡管供用開始
- 10月 ● 長柄小学校管理教室棟耐震補強・大規模改造工事完成

- 11月 ● 名誉町民顕彰事業開始（第一号は小幡洋次郎さん）
- 11月 ● 第1回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会開催 **10**
- 12月 ● おうらお知らせメール開始

- 1月 ● 福祉センター寿荘利用者150万人突破
- 3月 ● 邑楽町第五次総合計画を策定
- 3月 ● 邑楽町集中改革プランを策定
- 3月 ● 邑楽町安全安心まちづくり推進条例を施行
- 3月 ● 北児童館完成
- 3月 ● 南児童館完成
- 5月 ● 第60回群馬県植樹祭（会場：多々良沼公園） **11**
- 8月 ● 邑楽町保健センター完成 [P14] **12**

- 3月 ● 邑楽町障害福祉計画を策定
- 4月 ● 邑楽町障害者福祉計画を策定
- 4月 ● 世帯数が9,000世帯を突破して9,085世帯となる。人口は2万7,779人
- 7月 ● 公共バス「邑楽～太田線」路線変更・ダイヤ改正
- 7月 ● 町立図書館の貸し出し点数400万点を超える
- 9月 ● 町広報誌とホームページに有料広告の掲載スタート
- 10月 ● 中野小学校南校舎・北校舎東棟耐震補強・大規模改造工事完成

社会の主なできごと  
5月 ● 個人情報保護法が成立  
7月 ● イラク復興支援特措法成立、自衛隊派遣へ  
11月 ● 邦人外交官2人がイラクで殺害

社会の主なできごと  
1月 ● 鳥インフルエンザの猛威アジアで広がる  
5月 ● 拉致被害者家族が日本に帰国  
8月 ● アテネ五輪で、日本選手団が史上最多のメダル  
10月 ● 新潟県中越地震発生、新幹線が初めて脱線

社会の主なできごと  
3月 ● 愛・地球博（愛知万博）開幕  
4月 ● JR福知山線脱線事故発生  
11月 ● 紀宮さまご結婚  
11月 ● 耐震強度偽装事件発覚

社会の主なできごと  
2月 ● トリノ冬季五輪で荒川静香選手が金メダル  
3月 ● ワールド・ベースボール・クラシックで日本優勝  
9月 ● 秋篠宮妃紀子さま、男子ご出産（悠仁親王）

社会の主なできごと  
1月 ● 宮崎県知事に東国原英夫氏当選  
7月 ● 参院選、自民党惨敗  
8月 ● 記録的な猛暑  
11月 ● 守屋前防衛次官、収賄で逮捕

2008  
平成20年

2012  
平成24年

リーマンショックの影響を受け、世界的不況とともに日本経済も低迷の時期に。また、東日本大震災をはじめとする、大規模な災害が多く発生もしました。邑楽町では、教育施設などの耐震補強や改修、防災マップの作成など、全国的に高まる防災意識に応える時代となりました。

スマートフォンが爆発的に普及したことにより、IT化も急加速。災害時でも様々な情報の収集や発信が便利にできるようになってきたのはこの頃です。

邑楽町ではこの10年の間で、災害に備えるべく邑楽中学校屋内運動場、中野小学校、邑楽町公民館、町民体育館、武道館などの耐震補強を実施しました。

また、防災倉庫の設置や防災マップの作製、地域防災計画の策定など、防災対策に対する関心の高まりへの課題をひとつずつクリアしてきました。

教育の分野では、老朽化していた長柄小学校および中野小学校のプールの改築を行い、さらに長柄幼稚園、高島幼稚園、北保育園の改築による新園舎を完成させ、未来を担う子どもたちが成長するための環境整備にも力を注いできました。

そして、役場周辺の新たな賑わい創出のため、平成26年より都市再生整備事業を活用して、平成27年にはおうら中央多目的広場が完成。

町制施行50周年を迎えた平成30年には、ついに中央公民館が完成。「邑楽町らしさ」の発信基地となります。この中央公民館も大いに活用し、やささと活気の調和した、夢あふれるまちづくりが進められます。



1 町制施行40周年記念式典 [平成20年11月]  
記念式典を11月30日に開催し、自治功労者表彰などを行いました。



2 町立図書館の貸し出し点数が500万点を越える [平成21年8月]



3 学校給食センター新築移転 [平成23年8月]



4 新はくちょう号出発式 [平成24年1月]

5 石打町営住宅A棟完成 [平成24年3月] RC造3階建て(24戸)翌年にはB棟(23戸)も完成。



# 糸

## 夢あふれる町へ。

この時代は…2008年ー2018年  
●民主党から自民党へ政権が移行。  
●チリ北部鉱山の落盤事故で作業員救出。  
●平昌五輪が開催。  
●トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長、史上初の会談。

2008  
平成20年

- 11月 ● 町制施行40周年記念式典 1
- 12月 ● 邑楽中学校屋内運動場耐震補強・トイレ改修工事完成

- 社会の主なできごと
- 1月 ● 冷凍ギョーザ中毒事件
  - 6月 ● 秋葉原無差別殺人事件
  - 6月 ● iPhone登場でスマホ時代始まる
  - 8月 ● 北京五輪、日本人は金9個
  - 9月 ● リーマン・ショックで世界同時不況に 福田首相辞任、麻生内閣誕生
  - 11月 ● 米オバマ政権発足

2009  
平成21年

- 1月 ● あいあいセンターの指定管理者による管理開始
- 3月 ● 小中学校地上デジタル対策工事完成
- 8月 ● 町立図書館の貸し出し点数が500万点を越える 2
- 10月 ● 中野小学校中校舎・北校舎西棟耐震補強・大規模改修工事完成
- 10月 ● シンボルタワー入場者が25万人達成

- 社会の主なできごと
- 4月 ● ミクラーイサー破綻。GMも続く
  - 5月 ● 「裁判員制度」がスタート
  - 5月 ● 新型インフルエンザ世界的流行でフェーズ6
  - 6月 ● 足利事件菅家さん「無実」で17年半ぶり釈放
  - 9月 ● 自民党大敗北、連立鳩山内閣に「政権交代」
  - 9月 ● イチロー9年連続200安打、松井WSでMVP
  - 11月 ● 民主党政権「事業仕分け」開始

2010  
平成22年

- 3月 ● 次世代育成支援行動計画(後期計画)を策定
- 4月 ● 邑楽町消費生活センター設置
- 10月 ● 国勢調査 人口27,023人、世帯数は9,196世帯

- 社会の主なできごと
- 1月 ● 横綱・朝青龍、暴力事件をきっかけに引退
  - 4月 ● 宮崎で家畜の伝染病・口蹄疫拡大
  - 5月 ● 中国上海万博開催
  - 6月 ● サッカー南アW杯で日本代表ベスト16
  - 7月 ● 参院選で民主惨敗。ねじれ国会へ
  - 10月 ● チリ落盤事故で生存33人全員救出
  - 10月 ● 羽田空港国際線ターミナル開業

2011  
平成23年

- 1月 ● 町立図書館の貸し出し点数が600万点を越える
- 8月 ● 学校給食センター新築移転 3
- 10月 ● 国営総合農地防災事業「渡良瀬川中央地区」事業完了
- 12月 ● 小中学校・幼稚園 エアコン整備工事完成

- 社会の主なできごと
- 3月 ● 東日本大震災発生
  - 5月 ● 米軍、ビンラディン容疑者を殺害
  - 7月 ● サッカー女子W杯などでジャパン優勝
  - 10月 ● スティーブ・ジョブズ死去
  - 11月 ● 野田首相、TPP交渉への参加表明
  - 12月 ● 北朝鮮・金正日総書記死去、金正恩体制へ

2012  
平成24年

- 1月 ● 移動図書館車新「はくちょう号」出発式 4
- 3月 ● 石打町営住宅A棟が完成 5
- 7月 ● 移動図書館車旧「はくちょう号」一般社団法人日本外交協会に引き渡し
- 12月 ● 邑楽町公民館耐震補強・改修等工事完成

- 社会の主なできごと
- 5月 ● 東京スカイツリー開業
  - 8月 ● 14年8%、15年10%の消費増税法案衆院可決
  - 8月 ● ロンドン五輪で日本史上最多メダル38個
  - 9月 ● 日本尖閣諸島国有化で日中関係悪化
  - 10月 ● 米軍オスプレイ沖縄普天間飛行場に配備
  - 100月 ● 山中教授、ノーベル生理学・医学賞受賞
  - 12月 ● 衆院選自民党圧勝で安倍政権発足

2013  
平成25年

2018  
平成30年

7冬の風物詩  
光のページェントHiKARiMiRAiがスタート [平成26年11月]



6長柄幼稚園の新園舎完成 [平成26年6月]



8おうら中央多目的広場完成 [平成27年8月]



9防災倉庫を設置 [平成27年8月]



10スポーツレクリエーション広場が人工芝に [平成28年2月]



12サントリービール(株)の連携包括協定締結 [平成30年3月]



13おうらこども園が開園 [平成30年4月]



11シンボルタワー入場者が35万人達成 [平成30年1月]

2013  
平成25年

2014  
平成26年

2015  
平成27年

2016  
平成28年

2017  
平成29年

2018  
平成30年

- 3月 石打町営住宅B棟完成
- 3月 町民体育館・武道館耐震補強・改修等工事完成
- 4月 邑楽町指定文化財昭和63年指定の松本古墳群に3号墳、20号墳が追加指定になる
- 8月 ロバートの山本博さん 邑楽町観光大使に就任
- 9月 岡部蒼風顕彰事業開始
- 10月 第1回 外来魚駆除大作戦開催 (以降毎年実施)

- 3月 中央児童館改築による新館完成
- 3月 長柄小学校水泳プール改築工事完成
- 4月 シンボルタワー入場者が30万人達成
- 6月 長柄幼稚園改築による新園舎完成 6
- 9月 町立図書館の貸し出し点数が700万点を超える
- 11月 光のページェントHiKARiMiRAiがスタート 7

- 3月 高島幼稚園改築による新園舎完成
- 3月 子ども・子育て支援事業計画を策定
- 3月 「邑楽町地域福祉計画」「邑楽町地域福祉活動計画」を策定
- 3月 中野小学校水泳プール改築工事完成
- 3月 邑楽中学校特別教室棟(技術室)改築工事完成
- 4月 邑楽町指定文化財 天王元宿祇園祭りを町文化財に指定
- 7月 福祉センター寿荘200万人達成
- 8月 おうら中央多目的広場完成 8
- 8月 防災倉庫設置 9
- 10月 国勢調査 人口26,426人、世帯数は9,528世帯

- 2月 スポーツ・レクリエーション広場人工芝生整備工事完成 10
- 3月 北保育園改築による新園舎完成
- 3月 移動図書館車寄贈に対して南アフリカ共和国大使館より感謝状授与
- 9月 邑楽町第6次総合計画策定 基本構想・前期基本計画
- 9月 邑楽町小規模企業振興条例施行

- 3月 あいあいセンター内に農村レストランオープン
- 3月 「都市計画マスタープラン」改訂「立地適正化計画」策定
- 4月 農林水産大臣、関東地方環境事務所より「オオクチバス」「ブルーギル」の飼養等許可を得る
- 5月 町立図書館の貸し出し点数が800万点を超える
- 5月 農産物軽トラ市場(現・おうら新鮮朝市)開催

- 1月 防災マップ作成
- 1月 シンボルタワー入場者が35万人達成 11
- 3月 サントリービール(株)の連携包括協定締結 12
- 3月 邑楽町地域防災計画策定
- 4月 おうらこども園が開園 13
- 4月 邑楽町中央公民館完成 [28、29ページに掲載]

社会の主なできごと

- 3月 異次元緩和のオペニクス始動で円安・株高
- 7月 参院選で自民党圧勝。ねじれ国会解消へ
- 7月 米情報収集活動を暴露のスノーデン氏亡命
- 9月 2020年東京五輪・パラリンピック決定
- 12月 特定秘密保護法が成立
- 12月 北朝鮮で張成沢氏粛清。金正恩独裁強まる
- 12月 猪瀬東京都知事が辞職

社会の主なできごと

- 1月 小保方氏らSTAP細胞論文を発表
- 3月 ロシアの軍事介入でウクライナ危機へ
- 4月 消費税8%に引き上げ。10%引上げは延期へ
- 4月 韓国旅客船「セウォル号」事故
- 7月 集団的自衛権容認の解釈改憲を閣議決定
- 8月 広島で豪雨。土砂災害で74人死亡
- 9月 御嶽山噴火。57人死亡、6人不明

社会の主なできごと

- 7月 東芝不正会計で歴代社長が辞任
- 7月 安全保障関連法が成立
- 8月 新国立競技場、五輪エンブレムが白紙に
- 8月 川内原発再稼働
- 9月 ラグビーW杯日本代表が南ア戦で歴史的勝利
- 10月 大村さん、梶田さんがノーベル賞受賞
- 11月 パリ同時テロ。各国でIS過激派テロ続発

社会の主なできごと

- 1月 日銀初のマイナス金利導入
- 4月 熊本地震、死者150人超
- 6月 英国国民投票でEU離脱を決定
- 7月 相模原市障害者施設で19人殺害事件
- 8月 今上天皇、退位の意向示唆
- 8月 リオ五輪で日本史上最多41メダル
- 11月 米大統領選トランプ氏勝利

社会の主なできごと

- 2月 森友学園国有地売却が国会で問題に
- 6月 将棋・藤井聡太四段が29連勝
- 8月 ミャンマーのロヒンギャ迫害に国際非難
- 9月 日産無資格検査発覚。スバルら不正続々
- 10月 電通過労死裁判で有罪判決
- 10月 衆院選で自民圧勝。民進党は分裂へ

社会の主なできごと

- 1月 成人式はれのひ騒動
- 1月 コインチェック仮想通貨流出事件
- 3月 目黒女児虐待事件
- 4月 福田政務次官セクハラで辞任
- 5月 日大アメフト部悪質タックル問題化
- 6月 米朝首脳会談実現
- 7月 西日本豪雨